

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、

願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、

限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人にとり仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

- ・礼拝 毎日曜 午前10:10より
- ・日曜学校 毎日曜 午前9:30より
- ・祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後6:30より

*「キリスト教信仰Q&A」・「聖書を読み信仰を語る会」・「キリスト教会の歴史」、御希望により随時開始します。*高校生以上の集い・サマリヤ会・女性会、どなたでも御参加いただけます。
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2020. 9. 6.

イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」

(ヨハネ11:25~26)

死者の復活がなければ、キリストも復活しなかったはずです。そしてキリストの復活しなかったのなら、私たちの宣教は無駄であるし、あなたがたの信仰も無駄です。(1コリント15:13~14)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 (011) 811-6838
FAX (011) 811-6847
振替 02790-7-9082

Eメール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

招きの言葉：ヨハネ11：25b～26

わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。

讃 詠 21-28 (前奏+全曲)

悔い改めの言葉：ヘブライ11：3

信仰によって、わたしたちは、この世界が神の言葉によって創造されたこと、従って見えるものは、目に見えているものからできたのではないことが分かるのです。

聖 書 使徒言行録4：1～4
(新約聖書p219)

祈 り
説 教 「復活を宣べ伝える」
牧師 稲生義裕

讃美歌 21-18 (前奏+1節)

聖 餐

讃美歌 21-78 (前奏+3節)
献 金 (奉仕者による祈りは省略)

主の祈り

頌 栄 21-27 (前奏+全曲)

アーメン三唱 (奏楽)

後 奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

司 式 伊藤むつみ 奏 楽 大和田真理子
当 番 藤井やよい 川名広美

着座のままでの礼拝参加も、差し支えありません

《2020年度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』
聖書 使徒言行録2：43～47

きょうの集会・礼拝前9:15 受付準備 (清掃はなし)
礼拝後 ・高校生以上の集い・聖書素読の会(申命記)
・9月定期小会

今週の集会

- ・9日(水)10:30 祈り会Ⅰ 18:30 祈り会Ⅱ
- ・10日(木)9:30～、11:00～ガンバルーン体操
- ・11日(金)とよひら食堂は閉鎖
11:15～外国人留学生・労働者向け配布
11:30 路上での弁当配布
12:30～教会前での弁当配布
- ・12日(土)10:30 キリスト教信仰Q&A

今週の牧師の予定 (上記以外)

- ・8日(火)10:00 来客
- ・10日(木)10:30 児相-里親会事務局会議
14:00 製麺所・冷凍品食材待ち受け、米計量、
- ・11日(金)8:30 弁当準備

次主日の予告 (2020年9月13日)

礼 拝 聖霊降臨日第16主日
聖 書 使徒言行録4：5～14① (新p219)
説 教 「証言の力」牧師稲生義裕
讃美歌 21-26, 357, 29
司 式 武蔵 学 奏 楽 ハートマン純子
当 番 佐藤健一 佐藤幸子
礼拝後・高校生以上の集い

報 告

- ・30日の礼拝 出席23名、子0、(ライブ配信)
- ・献金11,400円・高校生以上の会:3名
- ・2日(水)祈り会Ⅰ:3名 祈り会Ⅱ:1名
- ・4日(金)とよひら食堂:60名(教会前弁当35名、外国16ボラ9名) テレビ塔下弁当2

お知らせ

*9月27日主日には、札幌東部四教会の講壇交換を行います。当教会の説教を札幌白石教会齊藤義信牧師が担当し、稲生牧師は北広島山手伝道所において説教奉仕をいたします。この講壇交換には、日頃北広島山手伝道所を応援する元札幌桑園教会牧師であった河野行秀教師が協力し、森林公園教会において説教を担当なさいます。

*10月29日(火)11:30 北海道中会臨時中会
会場：旭川教会

議題：稚内萩見伝道所牧師派遣に関する件
日本最北の地に稚内萩見伝道所は、井上一夫牧師の逝去から無牧師の状態にありましたが、浅井永牧師が派遣されることとなります。

浅井牧師は、ご病気で伊達教会を辞任なさってから長らく無任所教師として岡山と北海道で療養しておりましたが、第一線に復帰なさいます。同伝道所と浅井牧師の稚内での働きの上に御祝福を祈ります。

*8月には、「とよひら食堂」が複数のメディアで取り上げられました。その一部を教会のフェイスブックから見る事ができます。クリエイターニュース、クリスチャンプレス。新聞では28日朝日新聞朝刊、そして一昨日は北海道新聞「札幌10区」の取材がありました。コロナ禍の中で、感染リスクの低減に努めながら生活困窮の方々と食を分かち合う働きが、分断や孤立の進む中で共生社会を生み出す取り組みとして共感をいただいています。今、市内でも札幌バプテスト教会が、外国人留学生・実習生・研修生に弁当を渡す拠点となり、また新たに北区の他派教会が拠点となるべく信徒の話し合いを始めておられます。札幌琴似教会は、以前から奇数月第三金曜日を奉仕日と定め献金と物資を携え、ボラとして作業をなさって下さいます。また複数のフードバンクや食品加工流通業者さん、農家さん、心温まる支援をして下さる多くの方々の支えがあってこそ行えることです。